



ピースデポ 平和資料協同組合

Peace Depot (Peace Resources Cooperative)

発行人: 田巻一彦 / 住所: 〒223-0062 横浜市港北区日吉本町 1-30-27-4 日吉グリーンビル1F
TEL: 045-563-5101 / FAX: 045-563-9907 / E-mail: office@peacedepot.org
郵便振替: 00250-1-41182 特定非営利活動法人ピースデポ
銀行口座: 横浜銀行日吉支店 普通 1561710 特定非営利活動法人ピースデポ

会報

No.40

2017.8.1

梅林特別顧問「核のない未来賞」受賞報告



梅林ピースデポ特別顧問が 「核のない未来賞」を受賞しました

核兵器禁止条約が採択された7月7日、「核のない未来賞」の2017年受賞者が発表され、梅林宏道・ピースデポ特別顧問が受賞者の1人に選ばれました。

1998年に創設された「核のない未来賞」は、核兵器および核の恐怖からの世界の解放に向け、「抵抗運動」「教育」「問題解決」の3つの分野において、世界各地で特筆すべき活動を行っている個人、団体を顕彰する賞です。このほか、長年にわたる核兵器廃絶等の平和活動への功績を讃える特別賞も設けられています。賞を運営する「核のない未来財団」は1997年に設立され、ドイツのミュンヘンに本部を置いています*。

過去の受賞者には、ヘレン・クラーク元ニュージーランド首相・国連開発計画総裁、トニー・デブルム元マーシャル諸島共和国外務大臣、アレクサンダー・クメント・オーストリア大使、といった人たちがいます。日本では平和市長会議と秋葉忠利・前広島市長(2007年)、振津かつみさん(医師、2012年)、樋口健二さん(写真家、2001年)、アイリーン・美緒子・スミスさん(グリーン・アクション代表、2014年)が受賞しています。

梅林特別顧問は、北東アジア非核兵器地帯の提唱とピースデポ設立の功績が認められ、「問題解決」の分野での受賞となりました。次のように話しています。

「北東アジア非核兵器地帯の設立に向けた取り組みが認められ、栄えある賞を頂いたことを喜んでいますが、この構想はいまだ実現の途上にあり、大勢の立役者がいるので、謙虚でなければならないと思っています。この賞が、同地帯の設立という目標の実現に向けて人々の力を結集する助けとなることを願ってやみません。」

今年の受賞者は他に、抵抗運動の分野で、ウラン鉱山の労働者の権利と健康被害回復のため闘うニジェールのアルハーセン氏、教育の分野では、放射能汚染問題に取り組むNGOで核燃料再処理工場の稼働状況などを明らかにしてきたイギリスのスミス氏とフォーウッド氏です。特別賞にはドイツのステイ氏とスイスの反核運動が選ばれました。

授賞式は9月15日にスイスのバーゼルで行われます。**P**

*参考文献: 平和市長会議ウェブサイト(www.mayorsforpeace.org)

ピースデポは年長の津留さんはじめ人生経験豊かな方々と、国内外の政治の動きや世間話を「けんけんがくがく 喧々譁々」話のできる楽しい仲間の集まる所で

す。「口は動いても手はしっかり発送の仕事をしている。」皆の自慢です。

田舎暮らしの「ノンポリ」おばあさんの私は核・基地・原発等々学ぶことが多く、日吉へ行くのが楽しみです。子や孫たちの未来のために「今、何をなすべきか？ 引っ込んではいられない。」と思う今日この頃です。

中村 和子

モニター発送 ボランティアから ひとこと



山のように積まれた封筒に宛名のラベルを貼り、モニターを折りたたみ、挿入し封をし、総数の確認、と単純な手作業です。中には糊での封閉を希望する方、同封の書類が異なる場合など少々の緊張感も必要としています。

でも、月1～2回のこの集まりは仲間が顔を合わせ、多岐にわたるおしゃべりを楽しみ、その中で喜び、憤り、励まし合える大切な時となっています。また、スタッフの真摯な仕事ぶりに接する貴重な機会でもあります。作業後のお茶の時間にはスタッフも同席してくれます。談笑の中で、私の疑問への解決のヒントを得たり、特に北朝鮮に関してなど公正で冷静な判断に接する時、脅威論に振り回されそうな自分への戒めとして受け止めています。

朝倉 真知子

ボランティア歴7年、団塊の世代です。7年前に「近現代日本の安全保障とこれからの方向性」という題の一文を書く準備の中で、「軍事力によらない安全保障の方法」という観点についての客観的で有用な情報・資料をネットで探していました。そして、不偏不党で開かれた市民NPOではないかと思われる「ピースデポ」に行き当たりました。そこで、日吉の事務所を訪れて当時の中村桂子事務局長やボランティアの皆さんのお話を伺うとともに各種資料を頂いて、「これは本物だ」と確信したのがきっかけです。

仕事の都合で時々の参加ですが、今後も、核兵器のない軍事力に頼らない世界の実現に向けて、小さなお手伝いが続けられればと思っています。

丸山 淳一



第18回総会(17年2月26日)で決まった17年の主な事業計画

事業分野1 ■核兵器廃絶・不拡散への日本の市民社会からの寄与

- [プログラム1] 国連「核兵器禁止条約」交渉への日本の建設的貢献を促す
- [プログラム2] 日本の「核兵器依存政策」の変更を求める市民世論を醸成する
- [プログラム3] 日印核(原子力)協力協定の発効と実施を食い止める運動

事業分野2 ■「北東アジア非核兵器地帯」を促進する活動

- [プログラム1] 「北東アジア非核兵器地帯を求める宗教者キャンペーン」拡大の支援
- [プログラム2] 非核兵器地帯設立に向けた市民啓発と世論喚起

事業分野3 ■米軍、自衛隊の動向調査

事業分野4 ■軍事費、武器輸出に関する調査活動

事業分野5 ■出版活動及びアウトリーチ活動

- [プログラム1] 「核兵器・核実験モニター」の発行
- [プログラム2] ワーキング・ペーパーの発行
- [プログラム3] 「イアブック『核軍縮・平和』」の発行と拡大
- [プログラム4] 核軍縮・不拡散議員連盟支援
- [プログラム5] ウェブサイト等の拡充とネットワークの拡大

総会への メッセージ

総会へ向けて、今年も多くの会員の皆様から激励・ご提案をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。メッセージの一部をご紹介します。

- 「核兵器・に敬意を表す。非常に微
- いつもいつこれからも大
- 総会議案書ご努力に敬意
- 集会ナガサキの(核軍縮)学んでいき
- 変化の中で「
- なっているよ
- っています。ガ
- ジュネーブ
- れしかつたで
- スデポのデー

楽しくおしゃべりしながら 手はしっかり動かしていきましょう！

核兵器廃絶という困難に真摯に向き合い、問題を解決しようとしている人々を応援し続けることを私の良心として、ここピースデポで小さなお手伝いをしています。

私は問うています。核兵器は抑止力でありえるか。抑止力を強化して国を守るこの意味。いいえ、抑止力があるから国は危険にさらされるのではないか、等々、不可解は尽きません。核兵器のみならず、ミサイル、大量破壊兵器、戦争に向かう全ての武器に反対です。

そして7月7日「核兵器禁止条約採択」のニュースが飛び込みました。抑止力を必要としない世界の実現に向けて新しい一歩が始まることに心を動かされました。

♪Imagine all the people living life in peace. You may say I am a dreamer♪
—私の好きな詩イマジンから。こんな世界を想像し、私は夢見る人でありたいです。

何の変哲もない普通のおばさんを少し大人にしてくださったピースデポに感謝を込めて。

大島 しげり

私は約20年前「今こそ非核法を」の運動があった頃にピースデポの前身となる活動と関わりました。そのすぐ後にピースデポが設立されました。その後も引き続き核兵器廃絶運動に関心を持ち続け、一市民として、核兵器がなくなることを希望してボランティアを続けています。

津留 佐和子



漱石の『夢十夜』の「第一夜」に有名な言葉があります。抜粋します。「日がでるでしょ。それから日が沈むでしょう。それからまた出るでしょう、そうしてまた沈むでしょう。赤い日が東から西へ、東から西へと落ちて行くうちに——」そして百年後、細長い百合の蕾が咲くという文があります。

私は、このように日常が凡々に動植物に感謝して過ごしてこそ人の営みがあると思ってます。今の世は、世界の何処かで銃の音、核ミサイルの実験、異常な温暖化、経済格差等、若い人達に対して責任ある大人の世の中とは程遠く申し訳ない思いがあります。と言って何が私に出来るでしょうか。正しい情報を知ること、流されないように意識します。ピースデポ発行の冊子「核兵器・核実験モニター」は、重大な問題を発信しています。この冊子を会員の皆さまにお届けする発送のお手伝いをする事で、少しでもお役に立てればうれしいのです。一緒に作業している方々とのお喋りも私にとっては、とても貴重です。百年後にも綺麗な百合の花が咲いていることを念じて、これからもボランティアを続けたいです。

清水 春乃

核実験モニター」発行など地道な作業をします。イアブックも楽しみにしています。力ながら応援しています。とても貴重なニュースに感謝しています。大事なピースデポですので皆さんに知らないとダメです。読んでみました。会員減少は心配ですが、表をします。先日は田巻氏の地球市民会へのご参加おつかれ様でした。田巻氏（組条約）「構想」内容についてさらにしたいと思います。（中略）今、世界情勢「禁止条約」の取り組みは最重要課題と聞きます。貴NPOの活躍が大切になっていきたいと思います。

感謝です。京都では「新しい非核自治体運動→原発も原爆もない宣言を求める」を始めようとしています。核兵器禁止条約、見えてきました。がんばりましょう。

●大阪に赴任してまもなく4年です。長崎総局時代は大変お世話になりました。今は大阪役所を担当しています。また皆さんと取材現場で一緒にできるのを楽しみにしています。

●とても大切な時期に土山氏のコラムが終わったのは残念です。

●事業計画をみると、調査研究よりも運動に力点がシフトしている印象を受けます。

●現実を突き破るような深い分析提言を期待します。

●アメリカでトランプ政権が発足してから安倍政権のトランプ追随は、目に余る状態である。アメリカ第一主義は、世界への脅威とさえなっている。日米同盟の強化の因が、日本もまた三権分立も形骸さ

せ、さらに立憲主義さえ無視している。こうした現右翼政権への批判と抵抗を強く活動方針に入れてほしい。

●安倍とトランプがツルんで強権的に世界と日本を動かそうとしている時、「平和」はますます重要です。力を集めましょう。

●トランプ政権で日本の政策が大転換しそうな気配ですので、注視していくことが大切かと思われます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

●閉塞状況の中ですが、隠蔽しようとするものを公開させることの重要性がより高まっていると思います。ぜひOPENな議論のための土台をつくるため一層がんばりましょう。

●逆風の世界となりましたが平和の灯を保つ為の皆様の御活動を応援しています。

●今後も貴重な情報のご提供をよろしくお願い申し上げます。

